

## 【脳波検査を受けられる方へ】

脳波検査は、てんかんの診断に欠かすことができません。てんかんの鑑別診断、発作型の分類にとって重要な検査です。脳波検査を受けられる方は、以下の点をご理解ください。

1. 検査時間は約1時間かかります。
  - ・ 覚醒時のみではなく睡眠時の検査も行いますので、睡眠まで時間がかかる方は寝不足の状態でおいでください。
  - ※ 睡眠時の脳波記録を行うことで、てんかん波を検出しやすくなります。
2. 脳波検査中は、同時にビデオ撮影を行います。
  - ・ 脳波検査時には脳波をとると同時に、発作が生じた場合にその様子を記録することを目的として、検査室の様子をビデオカメラで撮影しています。
3. 検査中に眠っていただくため、鎮静剤を服薬していただく場合があります。
  - ・ 鎮静剤を使用した場合、検査終了後もしばらくの間、眠気・ふらつき・めまい・吐き気などの副作用が残ることがあります。（残り方には個人差があります）
  - ・ 鎮静剤を使用した場合、検査当日は、自動車（オートバイや自転車等を含む）の運転等、機械の操作はしないでください。
4. 洗髪をし、整髪料をつけずにお越しください。
5. なるべく付添いの方と一緒に来院してください。